

夢 初夢の中にしてきた忘れ物 矢ヶ崎耕一

芝久保公民館

30周年アニバーサリーイベント

地域を考える講座

地域課題を解決するためにできること

芝久保公民館の30年を振り返り、これからの地域力を考えます。素敵な音楽体験もあります。

時 1月19日(土)13時~16時

定 30人(申込順)

ミニコンサート(一部)

本物を身近で楽しむ

演奏者 王暁東(中国琵琶奏者)、吉元ミイ子(ピアノ奏者) 座談会(一部)

講師 萩原建次郎(駒澤大学教授)

申 電話かメールで芝久保公民館へ

メールでの申込は3面参照

*本文他に年代を明記(例:40代)



田無公民館

障がいを理解する講座

知的障がい・発達障がいについて学び、障がいのある人もない人も、共に暮らしやすい地域づくりについて考えます。

時 土曜日10時~12時

場 田無公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 20人(申込多数の場合は抽選)

講 ①・⑥小林繁(明治大学教授・社会教育学)、②・③横田敦(武蔵野市保育園学童クラブ相談員・横浜市教育相談員)

申 電話かメールで1月7日(月)までに田無公民館へ

メールでの申込は3面参照

回	月日	内容
①	1/12	公民館で障がい者学級を行う意味について学ぶ
②	1/19	障がいについて学ぶ① ~障がい者から見える世界を知る~
③	1/26	障がいについて学ぶ②~適切な支援とは何か~
④	*	学級見学(あめんぼ青年教室・くるみ学級)
⑤	2/2	共同体験(学級見学)を通して考える ~ボランティアスタッフの話聞く~
⑥	2/9	講座を振り返って

*1/26PMまたは1/27PMのどちらか都合のよい方に出席してください。



芝久保公民館

ちいさな展示会

エコから生れた革小物展

時 12月27日(木)~1月25日(金)



リユース無料相談会

大切な衣類や革製品の修理や処分方法に困っている方のご相談をプロのスタッフが承ります。

時 1月5日(土)・6日(日)・19日(土)・20日(日)13時~15時

場 芝久保公民館

※直接会場へお越しください。

かんたん! レザークラフト

手作りして温かみのあるケースを作りあげます。メガネ入れやペンケースなど活用はあなただけ!

時 1月17日(木)10時~12時

場 芝久保公民館

定 20人(申込順)

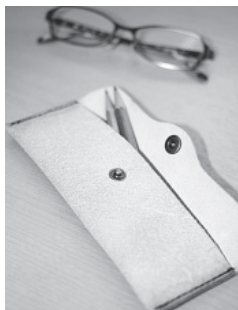
講 山中好信(革職人)

¥ 500円(材料費)

申 電話かメールで芝久保公民館へ

メールでの申込は3面参照

*本文他に年代を明記(例:40代)



ひばりが丘公民館

青年対象事業

ボサノバを歌おう

「イパネマの娘」など名曲3曲を、コーラス、マイクリレーで仕上げます。「ひばりが丘フェスティバル」のステージで発表します。

時 1月26日~3月2日

土曜日14時~16時

全6回 ひばりが丘フェスティバルは3月10日(日)

場 ひばりが丘公民館

対 中学卒業以上のおおむね35歳までの市内在住・在勤・在学者

定 20人(申込多数の場合は抽選)

講 山本のりこ(ボサノバアーティスト)



講師:山本のりこさん

申 電話かメールで1月10日(木)までにひばりが丘公民館へ

メールでの申込は3面参照

*本文他に年代を明記

保谷駅前公民館

いじめに立ち向から地域・家庭・みんなで

地域や家庭がいじめに立ち向かうにはどうしたらいいでしょうか。具体的な行動に結びつける方法を考えます。

時 金曜日15時~17時

場 保谷駅前公民館

対 市内在住・在勤・在学者

定 20人(申込順)

講 橋爪穰・片岡智子(東京三弁護士会・多摩支部)

申 1月7日(月)10時から電話で保谷駅前公民館へ

回	月日	内容
1	1/25	子どものいじめの構造と捉え方
2	2/1	子どものいじめについて、地域や保護者にできること



サークル訪問

フルートの美しい響き

ピッコロ音楽館

保谷駅前公民館で活動する「ピッコロ音楽館」を訪ねました。

同会は、「中高年のための初歩からの管楽器アンサンブル講習会」に参加したフルート部門のメンバーが、平成19年に立ち上げました。現在会員は15人。会員の平均年齢は55歳です。初心者から30年以上のベテランまでが、楽しく練習をしています。会の名称は、フルートの中で最も小さな楽器「ピッコロフルート」に由来しています。

会の魅力はアンサンブル 会員の伊尻さんは「フルート一本が奏でる音色は単音だけれど、四本五本と増えると、世界が広がるんです。ひとりきりの練習では得られないアンサンブル演奏の充実感を、ここでは感じる事が出来ます。それが大きな楽しみです」と、みんなが演奏する楽しさを語りま

す。また、「私はどうしても自分の意思を強く出してしまいがちだけれど、一緒に演奏することで、周りの音を聞きながら自分の音を乗せていくことの大切さを知りました」と、音楽を通して、学んだことも語ってくれました。

活動で得られる充実感 メンバーの中には、フルートを吹きたいという中学時代からの夢を、今ようやく実現させることが出来た人もいます。彼女は、「中学時代に落としてきたものを、50歳を過ぎて拾うこ

とが出来たんです」と語り、メンバーとともにメヌエットを演奏してくれました。その音色は心が洗われるような心地よい響きでした。

同会は、高齢者の施設を訪問して演奏することもあります。演奏を聴いてくださったお年寄りが、昔を思い出して、涙を流すことも。そんな時、メンバーにも感動が伝わってきて、より一層演奏に力が入ります。

今後の展望 夢は、メンバーを増やしてフルートオーケストラの大編成にすること。

これまでに、保谷駅前公民館のジョイントコンサートに参加した団体と交流を深めるほか、12月の演奏会では、練習の成果を遺憾なく発揮し、感動で会場をいっぱいにしました。

ただいま演奏仲間を募集中! 年齢不問、初心者も歓迎します。

連絡先 042-423-0713



3月号のお題

市内の農産物作付面積がトップの「キャベツ」

締切

1月25日(金)